

ソーシャルメディア利用 —教育の情報化において—

財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
渡辺律子

watanabe@hyper.or.jp

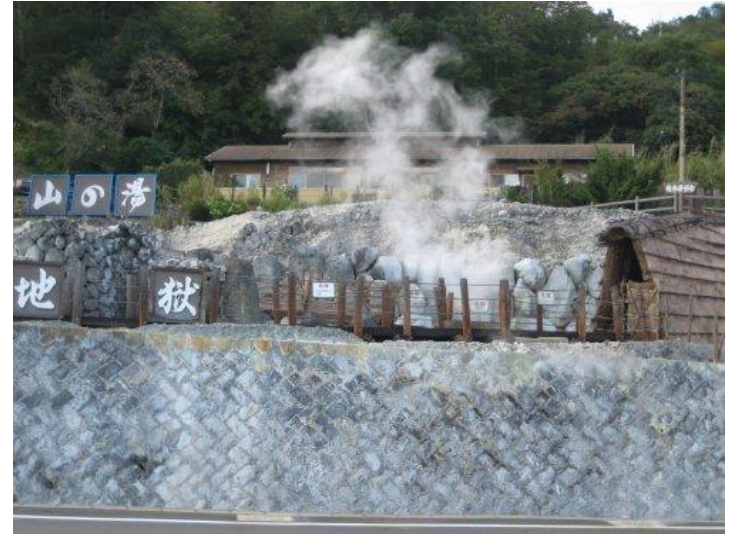
今日の内容

- ▶ 1. 研究所の活動紹介
- ▶ 2. 大分県の教育情報化におけるソーシャルメディアの利用

1. 研究所の活動紹介

財団法人ハイパーネットワーク社会研究所

- ▶ 本部：大分（事務所：東京）
- ▶ 設立：1993年3月29日
- ▶ 所管：総務省および経済産業省
- ▶ 設立：
 - ①大分県
 - ②株式会社NTTデータ
 - ③日本電信電話株式会社
 - ④日本電気株式会社
 - ⑤富士通株式会社



- ▶ **よりよい情報社会構築のための調査研究活動**
 - ・情報社会／技術分野の調査研究や実証実験の実施
 - ・上記に関わる提言やシンポジウム等の開催
 - ①文理融合②学理と実地の融合③民・学・官融合

1. ハイパー研の活動紹介動

○研究会、セミナー、普及啓発活動など

- ・別府湾会議・ワークショップ、情報モラルセミナー、ハイパーフォーラム、ハイパーネットワーク社会研究会

○情報化・情報セキュリティ支援

- ・情報コミュニティセンター、ネットあんしんセンター

○調査研究

- ・次世代ネットワークにおける新技術
- ・オープンソースソフトウェア応用
- ・地域の情報化
- ・ITと農業、教育の情報化
- ・情報社会における情報モラル、情報セキュリティ
- ・インターネットガバナンスに関する調査
- ・環境を重視した社会に関する調査

中小企業庁委託 情報モラル普及啓発事業



○情報モラル普及啓発セミナー

- 平成15年度より実施。
- 昨年までに32都道府県で実施。
(H23 鹿児島、鳥取、福井、岐阜、青森、東京、沖縄)

○パンフレットの作成

- 入門教育用のテキストとして作成。

○ビデオ等の作成

- 映像でわかりやすく解説。

○実態調査の実施

- 中小企業における情報モラルへの取り組みや意識について



地域のセキュリティは地域で守る！ ネットあんしんセンターの設立(2009. 6)

ネットあんしんセンター



The illustration shows four people in various states of distress related to internet security. A woman in a green shirt is at a laptop with a speech bubble saying 'I registered on a dating site after clicking a URL in an email!' Her laptop screen shows '出会い系サイト 登録完了' (Dating site registration complete). A man in a grey shirt is at a laptop with a speech bubble saying 'I might have been infected with a virus!' His screen shows blue virus icons. A man in a white shirt and glasses is at a computer with a speech bubble saying 'I'm worried about information security in the company...' He has his hands on his head. A woman in a purple shirt is on a mobile phone with a speech bubble saying 'Did I receive a phishing request email?' and another saying 'My own insults were posted on the homepage...'.

メールにあったURLをクリックしたら
出会い系サイトに登録された!

ウィルスに感染したかもしれない!

社内の情報セキュリティに不安が...

架空請求メールが届いたら?

ホームページに自分の悪口を書かれた...

社内の情報セキュリティや個人情報の取り扱い、
インターネットや携帯電話でのトラブル...
何かお困りごとがあればお気軽にお問い合わせ下さい。

全国高校生ケータイ利用コンクールの実施



HOME

全国大会

会場アクセス

ダウンロード

概 要

開催日程

応募部門

審査・表彰

ケータイ甲子園2010全国大会 グランプリ決定!!

平成23年5月22日(日)ケータイ甲子園2010全国大会が開催され、各賞が決定しました。結果は以下の通りです。

コミュニケーション部門 グランプリ賞

チーム名 愛吉(あいいち) 【弓削商船高等専門学校】(愛媛)

アート＆サイエンス部門 グランプリ賞

チーム名 北海道滝川高等学校美術部デザインチーム 【北海道滝川高等学校】

特別賞

奈良朱雀高等学校情報工学科 【奈良県立奈良朱雀高等学校】

ケータイ甲子園の様子



SNS・ソーシャルメディアの利用

- ▶ (1) 所内での利用
 - Twitter、Yammer、facebook、など。
- ▶ (2) 普及啓発へ展開
 - 「ソーシャルメディア研究会
 - 2009年4月15日～ 全9回 実施
- ▶ (3) 会議・フォーラムなどでの利用
- ▶ (4) 他事業での利活用

2. 大分県の 教育情報化における ソーシャルメディアの活用

教育の情報化がめざすもの

(参考:文部科学省「教育情報化の手引き」)

急速な情報化の進展に伴い、情報や情報手段を適切に活用できる能力がすべての国民に求められている。

→子どもがICTを活用できる力を確実に身に付けさせることが必要である。

学校現場での教育の情報化を構成する3つの柱

(1)情報教育

・子どもたちの情報活用能力の育成

(2)教科指導におけるICT活用

・各教科等の目標を達成するための効果的なICT機器の活用

(3)校務の情報化 (H23年度重点課題)

・教員の事務負担の軽減と子どもと向き合う時間の確保

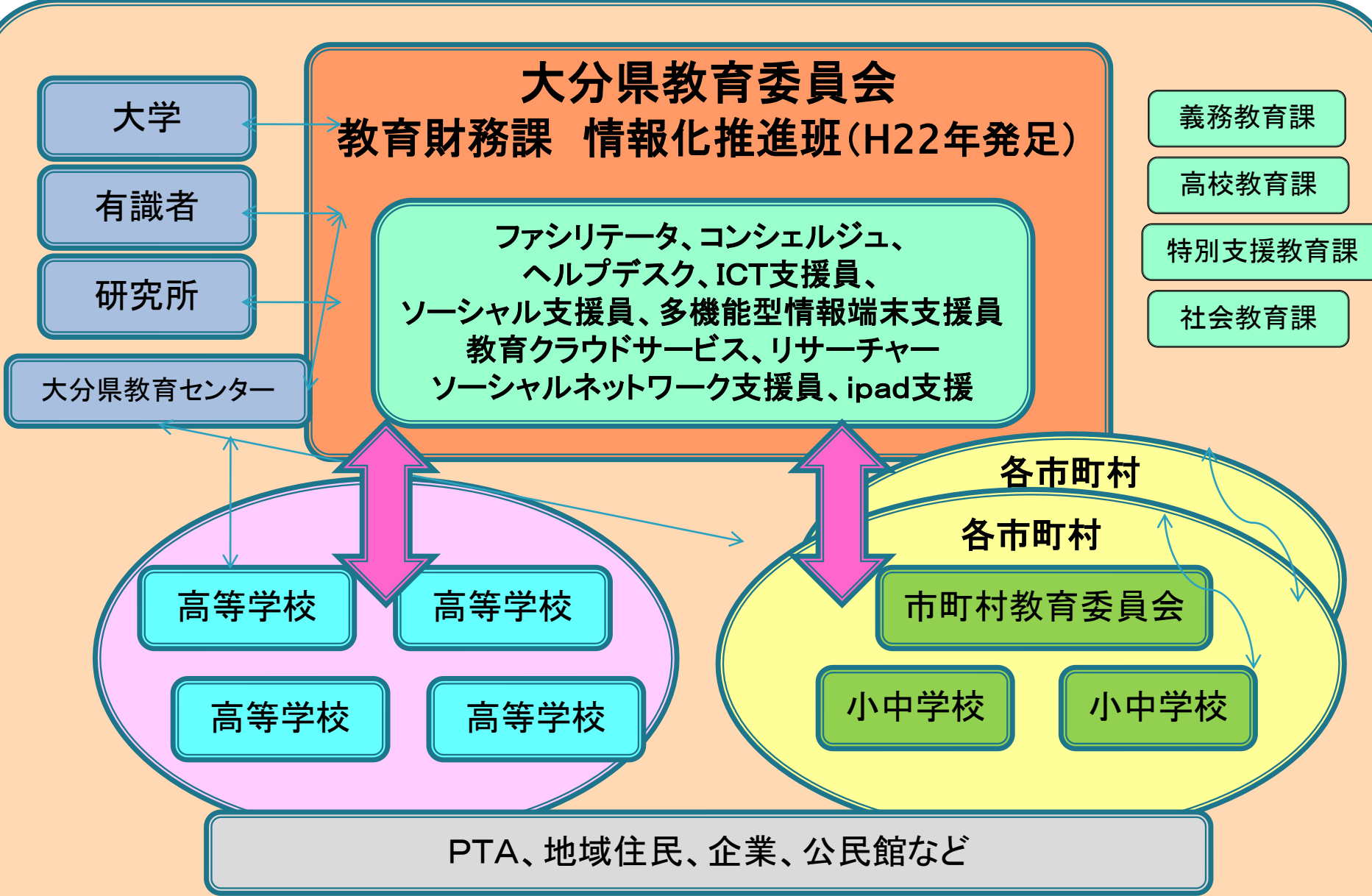
↓これらを実現するために、まずは教員の情報化支援↓

教員のICT活用指導力の向上

学校におけるICT環境整備

教育委員会や学校のサポート体制の整備

学校の情報化を支援する体制(H23大分県)



学校現場の課題

- ▶ ITを使うメリットを感じていない教職員
- ▶ 教職員の情報共有
- ▶ 他の教職員の活動を知る場が少ない
- ▶ 悩みの共有ができづらい。孤独感
- ▶ 県、各市町村との情報共有、相互理解
- ▶ 現場の教職員へ必要な情報が直接流れるしくみ

教職員によるFacebookの利用を支援！

情報共有し、共感し、向上する

ゆるーくつながる

1. 各機関がつながる
2. 各学校がつながる
3. 先生たちがつながる(頭の中が)

- ・facebookで楽しみながら慣れる
- ・「いいね！」で認め合う、先生方のモチベーションUP

まとめ

<今後の課題>

- ▶ 教職員のfacebook登録者を増やす方法
- ▶ Facebookを利用したことによる効果測定方法

<展望>

- ▶ 時代の変化に対応するため、教職員ひとりひとりのIT活用能力の向上→生涯学習
- ▶ 教職員、学校、教育委員会、県、市町村、これらがつながることから、共有とオープン化
- ▶ **情報化社会に生きる子どもたちのため教育の質向上**

ご清聴

ありがとうございました